

SSKO

社会福祉法人 はらからの家福祉会

# われら同胞

NO.61



☆☆☆ 目次 ☆☆☆

- |     |                    |     |         |
|-----|--------------------|-----|---------|
| 2 p | 新年のご挨拶             | 6 p | 貸借対照表   |
| 3 p | 新たな体制のもと宜しくお願い致します | 7 p | 決算報告    |
| 4 p | 『はらから物語』新章に向けて     | 8 p | 賛助会コーナー |
| 5 p | プラッツ報告&新職員紹介       |     |         |

# 謹賀新年

皆さま、新年あけましておめでとございます。令和四年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より当会の諸事業につきましてご支援とご協力を賜っておりますことを、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう祈念いたします。当会職員においては、地域福祉のために皆様と共にいっそう邁進してゆく所存です。当紙上でお伝えしておりますが、今年は、はらからの家福祉会にとって、大きな職員・体制の変化を予定しております。

ギリシャ神話をもとにしたテセウスの船のパラドックスという例え話があります。

はらからの家福祉会は、障害をもつ人も住みやすい地域社会の創造を目指します。地域社会で生活する力を育む援助をします。支え合う人間関係が生まれる場を創ります。



「長い航海を続ける船が、旅の途中に修理のために船の部品を少しずつ新しいものに取り換えていきます。さて、船の部品の交換が繰り返されて、最初に港を出た時の部品がすべて取り換えられてなくなってしまう時、それは元の船と同じ船といえるのだろうか？」

はらからの家福祉会という組織も、テセウスの船のように、場所が変わり人が変わり、最初のままの所はなくなっていくます。制度や法律も変わり、行う事業も変化します。震災やコロナ禍等の社会的な出来事にも大きく影響を受けます。全てが変化していく中で、はらからの家が、同じはらからの家であると言えるのは何に依るのででしょうか。

それは、はらからの存在している理由が引き継がれて行く事、つまり、はらからの理念に基づいた活動が続いていく事によってであると考えます。新たな体制で、当会の理念にもとづいた支援をさらに展開していく所存です。

今後とも皆様のお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。し上げご挨拶とさせていただきます。

令和四年 元旦

社会福祉法人はらからの家福祉会

理事長 藤田英親

# 新たな体制のもと 今後とも宜しくお願い致します

はらからの家福祉会 理事/総合施設長 伊澤雄一

本紙前号において「はらからの家」は40歳となりましたというお伝えとともに、過去の回想を少々させていただきました。怒涛の40年間をともに歩んでいただいた数多くの方々に、慎んで御礼申し上げます。

また私事ながら、このたび定年退職の時期を迎えるにあたり、今年度をもって一線を退かせていただくということをお伝えしました。ただ一線は引かせていただきませんが、継続して関わりを要するいくつかの要素はありますので、引き続き現場では非常勤職員として、いくばくかの関わりは継続させていただきたく存じます。

さらに、私どもの「総合施設長」という役職を来期から担う者を、令和3年11月に開催される社会福祉法人はらからの家福祉会理事会での審議を経て、明らかにさせていただけますというお伝えもさせていただいております。先般開催された理事会においては、予定通り本人事を議事として扱い、後任についての審議がなされ、現在地域生活支援部長、地域生活支援センター長を務めている中野悟に引き継がれることを、満場一致で確認いたしました。

中野悟は入職以来、当法人のすべての福祉支援セクションの事業運営に携わり、法人事業の全体を捉えている人物です。そういった意味も含め、安心して引き継げるという安堵が覆っています。

40年間のお付き合いに、そして様々なご指導、ご鞭撻を賜りましたことについて、あらためまして慎んで厚く御礼を申し上げますとともに、新たな体制で、さらなる物語が多彩に展開することを祈念し、そして引き続き多くの方々、この「はらから物語」の登場人物としてのご臨場を、なにとぞ宜しくお願い致します。



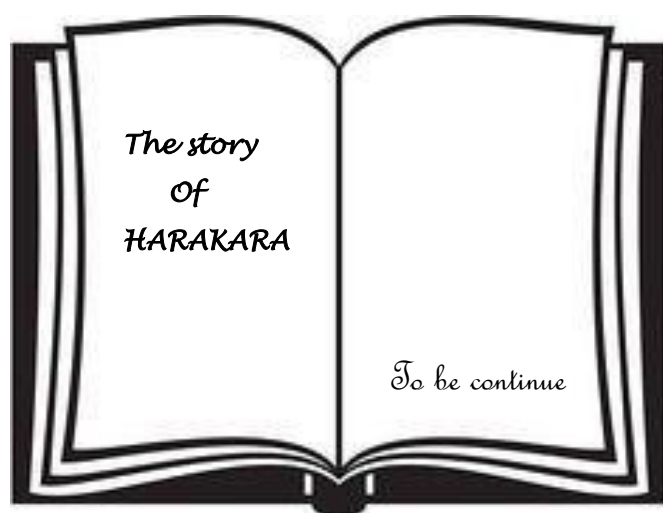
# 『はらから物語』新章へ向けて

はらからの家福社会 地域生活支援部部長 中野悟

令和4年度より総合施設長の任に着くことになりました中野悟です。私のはらからの家福社会に入職して20年が経ちます。はらからは40歳になるのでその半分を過ごしてきたことになりました。また、定年までを一区切りとするところと折り返しのあたりでもあります。そういったタイミングでこういう話が来ることは少し不思議な感じもしています。様々な経験をさせていただく中で、ここ数年は「世代交代をどう進めるか」ということを考えていました。選択肢の1つとしてこの形はあり得るとも思っていました。とはいえ、実際に総合施設長の任に着く、伊澤の後を担うということは、とても重いことです。不安やプレッシャーがないとはとても言えません。それでも任された以上は全力で邁進していく、今はそのことだけを考え重圧に立ち向かうべく覚悟を強める日々を送っています。

はらからを作り、育ててきた伊澤の退任は法人としても大きな転換点です。しかし、地域での暮らしを取り戻し、守り、応援していくことには変わりはありません。これまで皆様を支えていただきながら歩んでまいりまし

た。これからも歩みを止めず、そして皆様に気持ちよく支えていただけるよう職員一丸となって進んでいきます。『はらから物語』はここで新章に入ります。これまで同様にたくさんの方と共に物語を紡いでいくことができるのなら、それ以上の喜びはありません。引き続きのご指導ご鞭撻、さらには物語へのご登場をよろしくお願い申し上げます。



## 「苦情対応報告」

たいへん遺憾ながら、昨年7月に苦情事案が発生いたしました。内容は「メンバー会議における職員による個人情報への漏洩」です。被った方からの訴えに基づいて、複数のレベルによる事情の聴取、当事者職員との面談、苦情対応職員による解決のための面接、苦情対応委員会における審議、調整等々を実施し、その後和解に至ったという経緯です。

この度のことについて、被った方には、当法人として心よりお詫び申し上げます。

また当法人として再発防止により一層努めることを皆様にお誓い申し上げて、ご報告とさせていただきます。本事態を本紙ならびに当法人ホームページへの掲載を通じて明らかにさせていただき、戒めとさせていただきます。

## 新人紹介～今年度も同胞が増えました～！

初めまして、10月に地域生活支援センタープラッツに入職いたしました石井望（いしい のぞみ）と申します。

出身は長野県の茅野市（ちのし）です。諏訪湖の南側に隣接した市になります。山が多く緑が豊かなため別荘地や観光スポットとして有名です。7年前に精神保健福祉士の資格を取るため上京し、その後台東区で地域生活支援センターを3年、グループホームの世話人を2年経験いたしました。

福祉の道を志したのは、過去、中学生・高校生の居場所支援事業に勤務していた際、家族が障害を持った家庭が多く何かしら弊害が起きていたり、本人が障害を持っていていじめを受けているなどを目の当たりにし、専門的な知識の必要性と支援の方法を学ばないと力になる事もできないと感じたことがきっかけです。また、元々周囲に何かしら困難を抱える人が多かったのも、学びたい原動力になっていたように思えます。

昨今、新型コロナウイルスの影響でどちらの地域生活支援センターも活動を縮小せざるを得ない状況ではありますが、緊急事態宣言が解除されてからプラッツの交流室を利用する方が徐々に増えて参りました。元のような交流室に戻るのにはまだもう少し時間が掛かりそうですが、利用者様の地域生活がよりよいものとなるよう、これまでの経験を活かしお手伝いしたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

地域生活支援センタープラッツ

石井 望





大変遅くなりましたが、6月3日開催された理事会及び6月24日開催された定時評議員会において、承認されました法人全体の令和2年度決算書をお知らせ致します。

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

社会福祉法人 はらからの家福祉会

単位：円

1	勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
2	<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
3	流動資産	191,957,180	133,947,737	58,009,443	流動負債	10,398,721	8,560,071	1,838,650
4	現金預金	159,289,249	103,293,334	55,995,915	事業未払金	101,690	125,750	△ 24,060
5	事業未収金	29,785,911	26,775,436	3,010,475	1年以内返済予定 設備資金借入金	0	0	0
6	未収金	0	0	0	未払費用	2,126,945	1,070,751	1,056,194
7	未収補助金	2,720,000	3,684,640	△ 964,640	職員預り金	1,193,390	47,936	1,145,454
8	前払費用	162,020	194,327	△ 32,307	賞与引当金	6,910,399	7,315,634	△ 405,235
9			0		その他の流動負債	66,297	0	66,297
10	固定資産	185,480,961	182,064,960	3,416,001	固定負債	15,086,925	14,672,256	414,669
11	基本財産	109,907,789	111,624,303	△ 1,716,514	設備資金借入金	0	0	0
12	土地	60,312,050	60,312,050	0	退職給付引当金	11,844,700	11,414,140	430,560
13	建物	49,595,739	51,312,253	△ 1,716,514	長期預り金	3,242,225	3,258,116	△ 15,891
14	その他の固定資産	75,573,172	70,440,657	5,132,515	<b>負債の部合計</b>	<b>25,485,646</b>	<b>23,232,327</b>	<b>2,253,319</b>
15	建物	2,687,215	3,003,910	△ 316,695	<b>純資産の部</b>			
16	構築物	1	1	0	基本金	40,440,959	40,440,959	0
17	機械及び装置	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	72,188,615	73,443,867	△ 1,255,252
18	車両運搬具	189,393	252,774	△ 63,381	その他の積立金	51,650,000	46,650,000	5,000,000
19	器具及び備品	1,768,761	1,790,349	△ 21,588	工賃変動積立金	300,000	300,000	0
20	権利	8,000	8,000	0	設備等整備積立金	650,000	650,000	0
21	退職給付引当資産	11,844,700	11,414,140	430,560	施設・設備整備費等 積立金備等整備積立金	50,700,000	45,700,000	5,000,000
22	長期預り金積立資産	3,242,225	3,258,116	△ 15,891	<b>次期繰越活動増減差額</b>	<b>187,672,921</b>	<b>132,245,544</b>	<b>55,427,377</b>
23	工賃変動積立資産	300,000	300,000	0	(うち当期活動増減差額)	(60,427,377)	(26,215,442)	(34,211,935)
24	設備等整備積立資産	650,000	650,000	0				
25	施設・設備整備費等積立資産	50,700,000	45,700,000	5,000,000				
26	差入保証金	4,007,443	3,980,443	27,000				
27	長期前払費用	165,434	72,924	92,510				
28	その他の固定資産	10,000	10,000	0	<b>純資産の部合計</b>	<b>351,952,495</b>	<b>292,780,370</b>	<b>59,172,125</b>
29	<b>資産の部合計</b>	<b>377,438,141</b>	<b>316,012,697</b>	<b>61,425,444</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>377,438,141</b>	<b>316,012,697</b>	<b>61,425,444</b>

社会福祉法人 はらからの家福祉会  
 令和2年度決算報告 (自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

単位:円

資金収支計算書			
勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	4,531,257
		障害福祉サービス事業収入	231,043,411
		経常経費寄附金収入	983,507
		受取利息配当金収入	2,036
		その他の収入	6,235,257
		事業活動収入計(1)	242,795,468
		支出	人件費支出
	事業費支出		5,446,318
	事務費支出		38,911,730
	就労支援事業支出		4,822,762
	その他の支出		0
	事業活動支出計(2)		181,345,943
	<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>		<b>61,449,525</b>
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	450,800
		施設整備等寄付金収入	0
		固定資産売却収入	0
		その他の施設整備等による収入	26,000
		施設整備等収入計(4)	476,800
	支出	設備資金借入金元金償還支出	0
		固定資産取得支出	1,197,900
その他の施設整備等による支出	0		
施設整備等支出計(5)	1,197,900		
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>		<b>△ 721,100</b>	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	2,390,171
		拠点区分間繰入金収入	25,634,654
		その他の活動による収入	1,900,000
		その他の活動収入計(7)	29,924,825
	支出	積立資産支出	7,804,840
		拠点区分間繰入金支出	25,634,654
		その他の活動による支出	1,415,891
		その他の活動支出計(8)	34,855,385
<b>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</b>		<b>△ 4,930,560</b>	
予備費支出(10)		0	
<b>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</b>		<b>55,797,865</b>	
前期末支払資金残高(12)		132,508,973	
<b>当期末支払資金残高(11)+(12)</b>		<b>188,306,838</b>	

\*紙面上、当期合計のみ表示

事業活動収支計算書				
勘定科目		法人合計		
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	4,531,257	
		障害福祉サービス事業収益	231,043,411	
		経常経費寄附金収益	983,507	
		その他の収益	6,082,736	
		サービス活動収益計(1)	242,640,911	
		費用	人件費	132,190,458
			事業費	5,446,318
	事務費		38,851,527	
	就労支援事業費用		5,546,359	
	減価償却費		2,539,481	
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 1,706,052	
	サービス活動費用計(2)	182,868,091		
	<b>サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)</b>		<b>59,772,820</b>	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,036	
		その他のサービス活動外収益	152,521	
		サービス活動外収益計(4)	154,557	
	費用	その他のサービス活動外費用	0	
		サービス活動外費用計(5)	0	
<b>サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)</b>		<b>154,557</b>		
<b>経常増減差額(7)=(3)+(6)</b>		<b>59,927,377</b>		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	450,800	
		施設整備等寄附金収益	0	
		固定資産売却益	0	
		その他の特別収益	500,000	
	特別収益計(8)	950,800		
	費用	基本金組入額	0	
		固定資産売却損・処分損	0	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	
		国庫補助金等特別積立額	450,800	
		その他の特別損失	0	
特別費用計(9)		450,800		
<b>特別増減差額(10)=(8)-(9)</b>		<b>500,000</b>		
<b>当期活動増減差額(11)=(7)+(10)</b>		<b>60,427,377</b>		
前期繰越活動増減差額(12)		132,245,544		
<b>当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)</b>		<b>192,672,921</b>		
<b>その他の積立金積立額(14)</b>		<b>5,000,000</b>		
<b>次期繰越活動増減差額(15)=(13)-(14)</b>		<b>187,672,921</b>		

\*紙面上、当期合計のみ表示

# はらからの家福社会賛助会コーナー

はらからの家福社会賛助会は、社会福祉法人はらからの家福社会の運営の維持・発展のために支援・協力することを目的として、主に財政的支援・協力の活動を行っています。

当会の趣旨にご賛同いただける方の入会をお待ちしております。会費は年間1口2千円からで何口でも可能です。会員の皆様には「われら同胞(本誌)」を送付しているほか、年に一度懇談会を開催し、会計報告・活動報告を行っております。皆様の会費は毎年取りまとめてはらからの家福社会に寄付させていただきます。

入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込ください（同封の振込用紙も使えます。）

## 郵便振替口座番号

00180-8-130179

加入者名：はらからの家福社会賛助会

会費を納入いただいた方の名前を本誌に掲載させていただきます。

匿名希望の方はその旨通信欄にお書きください。

## < 令和2年12月から令和3年6月の間に賛助会費をご納入頂いた皆様 >

(順不同 敬称略)

池谷 敏子 大谷 泰造 栗原 ミチ子 佐藤 佳子 山川 進 伊藤 善尚 加藤 初江 桂田 稔彦  
高見 法孝 坂元 信幸 山岸 琴美 山崎 静子 小林 和代 上柳 明子 須長 靖夫 石井 正義  
石原 みち子 石川 義博 川島 章子 竹内 幸子 中村 典男 藤野 利太郎 服部 百合子  
藤沢 歩 藤田 綾 日本聖公会立川聖パトリック教会 武蔵野はらっぱ祭り事務局  
(有) 興洋エステート (株) 円グループ 匿名5件

## はらからの家福社会ホームページ

<http://harakaranoie.com>

寒い日が続きますが、手洗いうがいをしっかりして、お身体には十分にお気を付けてください。

次に大切なことは笑うこと！にっこりするだけでも免疫力アップになるそうですよ。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

われら同胞編集委員一同

### 【編集人】

社会福祉法人はらからの家福社会

〒185-0021

東京都国分寺市南町 3-4-4

TEL 042-323-5637

FAX 042-328-3240

E-Mail [harakara@jcom.home.ne.jp](mailto:harakara@jcom.home.ne.jp)

### 【発行人】

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072

東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102

【定 価】 ¥120